

科目名	ICT活用2					年度	2025
英語科目名	Information and Communication Technology utilization 2					学期	後期
学科・学年	情報ビジネス科 1年次	必/選	選	時間数	30	単位数	1
担当教員	大野田 和弘		教員の実務経験	有	実務経験の職種	法人代表	
【科目の目的】 この科目の目的は、基本的なコンピュータの操作から始め、クラウドサービスなどのITツールの活用方法を実践的に学び、インターネットの仕組みを理解し、現実世界で使われているテクノロジーを体験することを通じて、学生のデジタルリテラシーを高めることです。							
【科目の概要】 この科目では、基本的なコンピュータ操作から始め、クラウドサービスや他のITツールの実際の活用方法を学びます。さらに、インターネットの基本的な仕組みやセキュリティの概念を理解し、実際のウェブサイトやオンラインアプリケーションを使用して、現実世界でのIT活用を体験します。							
【到達目標】 コンピュータ基本操作 ITツールの実践的活用 インターネットの仕組みと活用 業務で使用されているツール操作 パソコンとクラウドツールの環境設定とカスタマイズ							
【授業の注意点】 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。 理由のない遅刻や欠席は認めない。 また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。 授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。							
評価基準ルーブリック							
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力		
到達目標A	コンピュータの基本的な操作（起動、シャットダウン、ファイル操作など）をスムーズに行える	コンピュータの基本的な操作を適切に行える	コンピュータの基本的な操作を一部行える	コンピュータの基本的な操作が限定的であり、手間取ることがある	コンピュータの基本的な操作が不十分であり、困難を伴うことが多い		
到達目標B	クラウドサービスなどのITツールを効果的に活用し、業務やタスクを実行できる能力がある	ITツールを適切に活用し、業務やタスクを実行できる能力がある	ITツールを基本的に活用し、業務やタスクを実行できる能力がある	ITツールの活用が限定的であり、実行が難しい	ITツールの活用が不十分であり、業務やタスクの実行が困難である		
到達目標C	インターネットの基本的な仕組みを理解し、ウェブサイトの探索や情報収集がスムーズに行える能力がある	インターネットの仕組みを適切に理解し、ウェブサイトの探索や情報収集が適切に行える能力がある	インターネットの基本的な仕組みを理解し、ウェブサイトの探索や情報収集が行える能力がある	インターネットの仕組みの理解が限定的であり、情報収集や探索が難しい	インターネットの仕組みの理解が不十分であり、情報収集や探索ができない		
到達目標D	実際の業務で使用されているツール（業務システム、アプリケーションなど）を適切に操作できる能力がある	実際の業務で使用されているツールを適切に操作できる能力がある	実際の業務で使用されているツールを基本的に操作できる能力がある	業務ツールの操作が限定的であり、一部の機能のみ操作できる	業務ツールの操作が不十分であり、実際の業務での操作が難しい		
到達目標E	パソコンやクラウドツールの環境設定やカスタマイズを適切に行える能力がある	パソコンやクラウドツールの環境設定やカスタマイズを適切に行える能力がある	パソコンやクラウドツールの環境設定やカスタマイズを基本的に行える能力がある	環境設定やカスタマイズが限定的であり、一部の設定が難しい	環境設定やカスタマイズが不十分であり、適切な環境を構築できない		
【教科書】							
【参考資料】 毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。							
【成績の評価方法・評価基準】 試験・課題 90% 試験と課題を総合的に評価する 平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する							
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。							

科目名		I T 技術 2			年度	2025
英語表記					学期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ICT活用の応用と実践	ICTの応用と実践的な活用方法を学ぶ	1 ICTのビジネスへの応用例	ICTを実践的に活用する方法		3
			2 実践的なケーススタディ			
			3			
2	クラウドベースのコラボレーション	クラウドベースのツールを使用したコラボレーション方法を学ぶ	1 Google ドキュメントの共同編集	クラウドベースのツールを使ったチームワーク		3
			2 共有フォルダの活用			
			3			
3	デジタルプレゼンテーションの高度な制作	デジタルプレゼンテーションの高度な制作方法を学ぶ	1 インフォグラフィックの作成	効果的なデジタルプレゼンテーションの制作方法		3
			2 動画の挿入			
			3			
4	データ可視化とグラフの活用	データの可視化とグラフの活用方法を学ぶ	1 グラフの種類	データを効果的に可視化する方法		3
			2 データの解析とグラフ化			
			3			
5	オンラインマーケティングとソーシャルメディア活用	オンラインマーケティングとソーシャルメディアの活用方法を学ぶ	1 ソーシャルメディアの戦略	ソーシャルメディアをビジネスに活用する方法		3
			2 オンライン広告の基本			
			3			
6	ウェブサイトの基本構築	ウェブサイトの基本的な構築方法を学ぶ	1 HTMLとCSSの基本	シンプルなウェブサイトの構築方法		3
			2 テキストと画像の配置			
			3			
7	ウェブサイトのデザインとユーザーエクスペリエンス	ウェブサイトのデザインとユーザーエクスペリエンスを考える	1 レスポンシブデザイン	ユーザーに優れた体験を提供するウェブサイトのデザイン方法		3
			2 ユーザビリティの基本			
			3			
8	インターネットの仕組みとネットワークセキュリティ	インターネットの仕組みとセキュリティの基本を理解する	1 IPアドレス	インターネットとセキュリティの基本的な理解		3
			2 DNS			
			3 暗号化の基本			
9	オンラインビジネスと電子商取引	オンラインビジネスと電子商取引の基本を学ぶ	1 オンラインストアの作成	オンラインビジネスを展開するための基本的なステップ		3
			2 支払いシステムの導入			
			3			
10	クラウドサービスの高度な活用	クラウドサービスの高度な機能を知る	1 オンラインデータベースの作成	クラウドサービスの高度な機能を活用する方法		3
			2 自動化ツールの活用			
			3			
11	オンラインセキュリティとプライバシー	オンラインセキュリティとプライバシーの重要性を理解する	1 パスワード管理	オンラインでのセキュリティ対策とプライバシー保護の方法		3
			2 フィッシング対策			
			3 プライバシー保護の基本			
12	オンラインコンテンツ制作とマネタイズ	オンラインコンテンツの制作とマネタイズ方法を学ぶ	1 ブログ	オンラインコンテンツを制作して収益化する方法		3
			2 YouTube			
			3 ポッドキャストの制作と収益化			
13	オンラインプレゼンと個人ブランディング	オンラインプレゼンの構築と個人ブランディングの方法を学ぶ	1 ソーシャルメディアでのプロフェッショナルなイ	オンライン上で自身のブランドを築く方法		3
			2			
			3			
14	ICT活用実践プロジェクト	学んだ知識とスキルを活用して実践プロジェクトを行う	1 グループプロジェクトの実施	学んだ知識とスキルを実践的なプロジェクトに適用する方法		3
			2 成果物の制作			
			3			
15	授業振り返りと次のステップ	授業内容を振り返り、次のステップを考える	1 授業の振り返り	学んだ知識とスキルの振り返りと今後の展望		3
			2 ICT活用3への準備			
			3			

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考等